

発行 豊頃町
〒089-5392
中川郡豊頃町茂岩本町125番地
☎015(574)2216
発行日 2024年3月29日
編集 豊頃町企画課広報情報係

今月の表紙



「ありがとう豊頃中学校」
これまでの豊頃中学校校舎での卒業式は今回が最後。思い出がたくさん詰まった校舎とお別れするのは少し寂しいです。4月からは新しい仲間とたくさんの思い出を作っていくことでしょう。

役場などの連絡先

- ◆役場
☎(574)2211(代表)・FAX(574)3750(総務課)
- ◆各課等(ダイヤルイン)
総務課☎(574)2211
住民課☎(574)2213
福祉課☎(574)2214
施設課☎(574)2215
企画課☎(574)2216
産業課☎(574)2217
農業委員会☎(574)2218
議会事務局☎(574)2222
教育委員会(教育課)☎(579)5801
(図書館)☎(579)5802
(総合体育館)☎(574)2480
- ◆支所・出先機関・町内関係機関
大津支所☎(575)2021
こどもプラザとよころ☎(574)3931
保健センター☎(574)3141
給食センター☎(574)4600
社会福祉協議会☎(574)3143
ココロコテラス☎(578)7202
- ◆地域情報通信基盤施設の故障受付窓口
NTT 東日本データセンター ☎0120(860)023
[24時間365日受付]

ホームページ

豊頃町 <https://www.toyokoro.jp/>
豊頃町社会福祉協議会 <http://toyokoro-shakyo.com/>

豊頃町の人口と世帯

2月29日現在(前月比)
住民基本台帳に基づく
人口 2,916人(-6)
男 1,423人(0)
女 1,493人(-6)
世帯1,448世帯(-3)

町内の交通事故

交通事故死ゼロ2,025日
令和6年1月1日
~3月10日(前年比)
発生 1件(+1)
死者 0人(0)
傷者 1人(+1)

目次 CONTENTS

祝 卒業 第48回豊頃中学校卒業式

- 広報とよころ
- 04 「新たな学び舎完成祝う」豊頃小中併設校舎落成式と見学会
 - 05 全国大会出場 アイスホッケー・スピードスケートで活躍!
 - 06 「弛まぬ努力、表彰される」令和5年度豊頃町文化賞並びにスポーツ表彰式
 - 07 はるにれは見ていた
 - 11 支援内容(豊頃町子育て支援センター・ことばの教室)のお知らせ
 - 12 令和6年度予算の概要
 - 14 豊頃医院で検診を始めます ほか
 - 15 HPVワクチンキャッチアップ接種が令和7年3月末で終了します
 - 16 带状疱疹ワクチン予防接種費用の助成を始めます
 - 17 令和6年から、高齢者肺炎球菌の定期接種対象者が変わります
 - 18 国民年金からのお知らせ
 - 19 振替納付日等のお知らせ
 - 20 豊頃町産業振興事業補助金
 - 22 国民健康保険税の税率改正のお知らせ
 - 23 ゼロカーボン推進加速化事業 ほか
 - 24 郷土文芸誌「河口」第48号の原稿を募集します ほか
 - 25 献血にご協力ください ほか
 - 26 駐在だより ほか
 - 27 令和5年度全国体力・運動能力等調査
 - 28 我が家のアイドル・町民文芸
 - 29 みんなの図書館
 - 30 役場の人事異動を実施しました
役場だより
 - 31 INFORMATION ◎目次あり
主な施設の行事予定 ほか

裏 とよころカレンダー

- ▶卒業証書を受け取る卒業生
- ▲在校生に合唱で感謝を送る卒業生
- ▼最後のホームルーム
- ▼部活動の後輩らから感謝の挨拶
- ▼部活動の後輩らと一緒に記念撮影



家族や恩師、後輩から祝福を受けた卒業生はこれまで共に過ごしてきた仲間との別れを惜しみ、喜びを分かち合い、新たな道、出会いに向けて歩き出しました。

式終了後、生徒玄関前で在校生がアーチを作り、卒業生を送り出しました。

卒業生に向けて伊藤校長は「先人たちの思い出がぎゅっと詰まったこの体育館での最後の卒業式を一緒に迎えていることに、寂しさと慶びと縁を感じている。皆さんがこの後も、最大の自己実現、最大の社会参加を胸に刻み、明日の社会の主人公であることを切にねがっている」と式辞を送りました。

式後半は在校生から卒業生に向けての感謝として、そして卒業生から在校生への感謝として、それぞれ感謝の言葉と合唱で祝福しました。

祝 卒業

第48回豊頃中学校卒業式



慣れ親しんだ校舎で 最後の卒業式

3月15日(金)、親しみのあるこれまでの豊頃中学校校舎で開かれる最後の卒業式が行われました。今年21名の卒業生が伊藤道彦校長から一人ひとりに卒業証書が手渡されました。

卒業生に向けて伊藤校長は「先人たちの思い出がぎゅっと詰まったこの体育館での最後の卒業式を一緒に迎えていることに、寂しさと慶びと縁を感じている。皆さんがこの後も、最大の自己実現、最大の社会参加を胸に刻み、明日の社会の主人公であることを切にねがっている」と式辞を送りました。